

岩手県U-12サッカーリーグ  
第1回チャンピオンズ大会  
開催要項

長期のリーグ戦を勝ち抜いた各地区の上位チームが一堂に会し、今年度の8人制サッカーを通じて培った技術とフェアプレー精神の集大成として、またより拮抗したゲームを経験することにより、子供たちが更に成長することを目的に本大会を開催する。

- 1 主催 (社)岩手県サッカー協会
- 2 主管 (社)岩手県サッカー協会4種委員会 奥州サッカー協会4種委員会
- 3 期日 予選リーグ 平成22年11月13日(土)  
決勝トーナメント 11月14日(日)
- 4 会場 水沢ふれあいの丘公園多目的運動広場
- 5 参加資格 (1) (財)日本サッカー協会に加盟登録したチーム・選手であること。  
(2) スポーツ安全協会傷害保険に加入していること。  
(3) 他のチームでポカリスエットU-12サッカーリーグin岩手県にエントリーしていないこと。
- 6 参加チーム数 ポカリスエットU-12サッカーリーグin岩手県の各地区リーグ戦を経て代表に決定した16チームとする。各地区の代表枠は次のとおり。  
県北2 盛岡5 県南7 沿岸2
- 7 選手エントリー (1) 1チーム20名以内とする。  
(2) エントリーの変更(入替)は3名を上限に、変更(追加)は20名の枠内まで認める。エントリーの変更は監督会議の際に所定の様式を3部提出して行うこと。
- 8 参加申込 (1) 事務局あて11月8日(月)18時必着で申し込むこと。  
(2) 参加申込書の様式は、県協会事務局から直接参加チームあてメールで送信する。  
(3) 参加料は徴収しない。
- 9 競技の方法 (1) 8人制で行う。  
(2) 参加16チームを4チーム×4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが2日目の決勝トーナメントに進出する。  
(3) リーグ戦における順位は次のとおりとする。  
① 勝ち3点、引き分け1点、負け0点とし、勝点の多いチームを上位とする。  
② 勝点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チームの対戦結果、PKの順序で順位を決定する。  
(4) 試合時間は30分(15分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。規定の時間内に勝敗が決しない場合、予選リーグは引分けとする。決勝トーナメントにおいては、準決勝までは延長戦を行わずPK方式により勝者を決定する。決勝戦においては10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分間とする。
- 10 競技規則 (財)日本サッカー協会の8人制サッカールールによる。但し、以下の項目については特に本大会用として大会規則を定める。  
(1) 交代要員の数：登録選手20名以内から先発8名を除いた12名以内。自由な交代とし、一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。  
(2) 自由な交代の手続：  
① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールド外に出る。  
② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。  
③ 交代は、ボールがインプレー・アウトオブプレーにかかわらず行うことがで

きる。

- ④ 交代について、主審および補助審判の承認を得る必要はない。
- (3) 試合中にベンチに入ることのできる人数：15名以内（指導者3名以内、交代要員12名以内）
- (4) 主審1人制とする。補助審判1名を指名する。予選リーグは帯同審判が担当し、決勝トーナメントは審判部が担当する。
- (5) ファウルと不正行為：
  - ① 警告・退場：通常の競技規則に準ずる。
  - ② 退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
  - ③ 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
  - ④ 退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については規律フェアプレー委員会で決定する。
- (6) ボール：4号球（主催者が用意する）
- (7) ピッチのマーキング
  - ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m
  - ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m
  - センターサークル：半径7m
  - ペナルティマーク：8m
  - ペナルティーク：半径7mの半円弧
  - フリーキック時の壁との距離：7m
  - ゴール：ゴールの内の縦2.15m、横5m
- (8) コーナーキック：ボールがインプレーになるまで相手競技者は7メートル以上離れる。
- (9) ユニフォーム：参加申し込みの際に登録した正・副2組のユニフォームを持参すること。ただし、副はピブスで代用できるものとする。
- (10) テクニカルエリア：設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内から指定された指導者に限り伝えることができる。
- (11) ロスタイムの表示：しない。
- (12) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために、入場を許可される指導者の数：2名以内。

11 表彰

優勝以下4位まで賞状を授与する。優勝チームにはカップを、準優勝以下4位までには盾を贈呈する。

12 その他

- (1) 各チームの監督は選手証を持参し、監督会議の際に本部に提出しチェックを受けること。
- (2) 試合開始7分前に、選手全員はベンチ前で審判員から氏名の確認及び用具の点検を受けること。なお、メンバー票2部は先発8名に○印をつけて試合開始30分前までに本部に提出すること。
- (3) ユニフォームの色は事前に当該チーム同士の話し合いで決めること。
- (4) 予選リーグにおいては、必ず有資格の審判員1名を帯同すること。
- (5) 監督会議は13日（土）9時50分より本部にて行う。帯同審判の打合せは13日（土）10時から本部にて行う。必ず参加すること。
- (6) 天候不良等による不測の事態が生じた場合には、参加チームの監督及び4種委員長協議の上対応を決定する。
- (7) 本大会の優勝及び準優勝チームを「スカイドーム少年サッカー8人制チャンピオンズ大会（平成23年1月8日～10日 於：秋田市雄和功徳ドーム）に推薦する。